

令和8年度当初予算 主要事業

一 変化の時代にしなやかに応え、活力と安心が調和するまちづくり

人口減少、少子高齢化、外国人住民と観光客の増加、デジタル化の進展など、社会の変化は加速しています。オーバーツーリズムやヒグマ対策、医療体制の確保、人手不足への対応など、本市が直面する新たな課題にしっかりと対応し、港や歴史などの強みで生み出す活力と、暮らしの安心を両立したまちづくりを進めます。

令和8年度当初予算における主要な事業を、最重要課題である「人口対策」をはじめ、本市の持続力向上につながる6つのまちづくりの視点から分類して示します。

[I] 人口対策 P2~P3

社会減の抑制に向けて、「子育て」「しごと」「移住」を3つの柱とし、安心して子育てできる環境づくりを進めるとともに、事業・就業への支援に取り組むことにより、若年層の転出抑制や人材の確保等に努めながら、これらの取組と一体となった移住促進策を展開し、住み続けたい、移り住みたいと感じる「選ばれるまち」を目指します。

子育て

妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援
親子・子どもの居場所の充実

保育環境の充実と従事者の確保
教育環境の充実・整備

しごと

創業、就農、事業承継の支援

安定した人材の確保

移住

移住の情報発信と関係人口の創出

居住支援

[II] 次世代を見据えたまちづくり P4~P5

デジタル技術の活用や脱炭素社会の実現に向けた取組、市民や民間との連携など、次世代を見据えたまちづくりを進めます。

脱炭素社会の実現
公共施設の整備等

デジタル技術の活用
新幹線開業を見据えた取組

市民や民間との連携
森林整備の推進 ...など

[III] 魅力を活かしたまちづくり P6

本市の強みである「歴史」や「港」、「食」などの魅力を活かしたまちづくりを進めます。

歴史、港、食の魅力発信

日本遺産の活用

[IV] 活力を生み出すまちづくり P7

地域経済の活性化を後押しし、活力を生み出すまちづくりを進めます。

企業誘致の推進
観光地域づくり

小樽港の利用促進
水産業の振興

[V] 安全・安心なまちづくり P8

災害に備えた体制整備や支援が必要な方への支援など、全ての方にとって安全・安心なまちづくりを進めます。

消防、防災、除排雪体制の充実
支援を要する方へのサポート
暑さ対策の強化

ヒグマ被害への対応
救急医療体制確保

[VI] 暮らしを支えるまちづくり P9~P10

住環境の整備や健康づくりの取組、交通ネットワークの維持など、暮らしを支えるまちづくりを進めます。

健康・生きがいがづくり
多文化共生の推進
地域活動の支援

住環境の整備
物価高騰への対応
交通ネットワーク構築 ...など

[I] 人口対策

① 安心して子育てできる環境づくり

新規/ 拡大	事業名	事業内容	予算額 (千円)	担当部
妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援				
	周産期医療支援事業費補助金	市内唯一の分娩取扱いはり病院となった小樽協会の病院に対する支援により、安定的な周産期医療体制の維持につなげる。	25,000	保健所
新規	小児医療体制確保事業費補助金	後志第二次医療圏における北海道小児地域医療センターとして、中核的な役割を果たしている小樽協会の病院に対する支援を行い、市内における小児医療体制の安定的な確保を図る。	23,985	保健所
	産後ケア事業費	育児不安や心身の不調等を抱える母親を対象に、助産師等によるデイケア型（ロング・ショート）及びアウトリーチ型ケアを実施	8,047	こども未来部
新規	5歳児健康診査費	5歳児健康診査を実施することにより、児童の特性を早期に発見し、特性に合わせた適切な支援を行うとともに、生活習慣等に関する指導を行い、児童の健康の保持及び増進を図る	5,182	こども未来部
保育環境の充実と従事者の確保				
新規	乳児等のための支援給付費	0歳6か月から満3歳未満の保育所等に通っていないこどもを対象に、就労要件を問わず、時間単位で柔軟に保育所等を利用できる乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）を創設	19,661	こども未来部
新規	民間保育施設等整備支援事業費補助金（桂岡幼稚園）	電気設備工事（照明設備のLED化）費用の一部を補助	6,276	こども未来部
	私立保育所等ICT化推進事業費補助金	保育士の業務負担軽減を目的とした、私立保育所等のICT整備に対する補助	2,625	こども未来部
	保育士等就労定着支援事業費補助金	保育士等の人材を確保するため、新規に就労した保育士等に対し一時金を支給（採用時10万円、3年目20万円、6年目30万円 合計60万円）	6,450	こども未来部
親子・子どもの居場所の充実				
	総合公園再整備事業費（小樽公園）	令和8年度と令和9年度の2か年で、水遊び場や大型複合遊具の設置など、子育て世帯を対象とした小樽公園の再整備を実施	563,800	建設部
	都市公園安全・安心事業費	公園施設長寿命化計画に基づき、老朽化した公園遊具や施設を地域住民のニーズを踏まえて更新。入船公園は、駐車場の整備と自由広場を更新 ・令和8年度 桂岡中央公園（桂岡町） あおぼと公園（張碓町） 杉の子公園（塩谷1丁目） ヤチダモ公園（銭函3丁目） 入船公園（入船5丁目）	114,800	建設部
	重層的支援体制整備事業費（おやこの集いの場運営事業費）（債務負担分）	ウイングベイ小樽に新たに開設した地域子育て支援センター（おやこの集いの場）の運営を、専門性による質の高いサービスと利用者ニーズを踏まえた効率的かつ柔軟な対応が可能な民間団体に委託	32,500	こども未来部
	放課後児童クラブ運営業務委託料（債務負担分）	市内の小学校（忍路中央小学校及び塩谷小学校を除く）で開設している放課後児童クラブの運営業務を民間事業者へ委託	415,455	こども未来部
教育環境の充実・整備				
新規	文化芸術体験推進事業費	箏などの伝統的な和楽器に触れる中学校での授業にかかる経費を支援し、生徒の文化芸術体験を推進	600	教育部
	部活動改革推進事業費	合同部活動（拠点校方式）における生徒の移動を支援するための経費	6,871	教育部
新規	校舎暖房設備改修事業費（小学校）	老朽化した校舎暖房設備の改修 ・令和8年度 朝里小	47,000	教育部
	トイレ改修事業費（小学校）	屋内運動場トイレの洋式化等改修 ・令和8年度 高島小	26,300	教育部
	トイレ改修事業費（中学校）	校舎・屋内運動場トイレの洋式化等改修 ・令和8年度 望洋台中	92,500	教育部
	照明設備改修事業費（小学校）	屋内運動場照明設備のLED化改修 ・令和8年度 花園小、望洋台小、張碓小	147,700	教育部
新規	照明設備改修事業費（中学校）	青園中、松ヶ枝中、潮見台中	164,000	教育部
新規	教育情報化推進事業費（小学校）端末導入経費	「GIGAスクール構想」において導入した1人1台端末の効率的な管理を支援するアプリケーションの更新	7,416	教育部
新規	教育情報化推進事業費（中学校）端末導入経費		4,351	教育部
新規	学校給食費保護者負担軽減事業費（小学校）	新たに創設される給食費負担軽減交付金を活用し、令和8年度から小学校の給食費の保護者負担を大幅に軽減	180,040	教育部
	学校給食費保護者負担軽減事業費（中学校）	物価高騰により値上げが必要となる中学校の学校給食費について、保護者負担額が増額にならないよう、令和8年度の値上げ予定額の全額を補助	45,675	教育部
拡大	語学指導等外国青年招致事業費	小中学校における外国語指導助手（ALT）の派遣に要する経費。令和8年度は、ALTコーディネーターを新たに1名配置	32,815	教育部

②

事業・就業への支援

新規/ 拡大	事業名	事業内容	予算額 (千円)	担当部
創業、就農、事業承継の支援				
	創業支援事業費	一定の要件に該当する新規創業者に対し、事務所等の賃貸料や内外装工事に関する費用を補助	17,105	産業港湾部
新規	新規就農者支援事業費	地域農業経営基盤強化促進計画において定めている区域内で新規就農する方に対し、農地の取得経費や農業用資機材の購入経費など、初期費用の一部を補助	2,000	産業港湾部
	事業承継支援事業費	後継者不在等による廃業を抑制するため、事業承継に関するリーフレット配布による意識啓発、個別相談による状況把握により支援機関への引継ぎなどの支援を継続実施。また、関係機関との連携により対策などを検討	100	産業港湾部
安定した人材の確保				
新規	企業認知度向上支援補助金	企業の認知度向上を図るために投資した工場見学の環境整備などにかかる費用の一部を補助	3,000	産業港湾部
	地域企業魅力発信支援事業費	学生をはじめとする若い世代の市内企業に対する認知度向上を図り、将来のマッチング力向上につなげることを目的として、市内企業が自社の魅力や情報等を発信する機会を提供するため、企業出前講座や企業見学ツアーなどを実施	2,165	産業港湾部
新規	企業人材確保育成支援事業費	人手不足が続く市内企業への人材確保及び人材育成を目的として、小樽商科大学に修学する就業者を雇用する市内企業への支援を実施	132	総合政策部
	地方就職学生支援補助金	東京に本部がある大学・大学院生に対し、市内企業において実施される就職活動等に参加するための交通費や、本市に移住する際に要した移転費への支援を行い、U・I・Jターンを促進	2,238	産業港湾部
	看護職員確保対策事業費	市内における看護職員の安定的な確保を目的として、令和7年度に開設した市内医療機関紹介サイト等を活用した市内医療機関への就職促進を図るほか、看護職員の離職防止に資するセミナーを実施	1,100	保健所
	介護人材キャリアアップ支援事業費	介護人材の安定的確保を目的として、市内介護サービス事業所等に一定期間以上就業しているなど諸要件を満たした方に対し、介護の資格取得等に係る研修費用の一部を助成	3,645	福祉保険部
	介護の仕事魅力発信事業費	介護職の大切さや魅力を発信し、介護職を選択する機会へとつなげるため、中高生を中心とした若い世代の方などを対象に出前講座や仕事体験を実施するほか、介護の仕事の大切さと魅力を伝えるためのセミナー等を開催	2,000	福祉保険部
拡大	外国人介護人材確保支援事業費	市内介護サービス事業所等で介護職として就労する外国人の方を対象として、介護の質の向上と、職場への定着を図るための研修会及び交流会を開催。令和8年度は、研修会及び交流会の開催回数を4回に増加（令和7年度は2回開催）	89	福祉保険部

③

移住の促進

新規/ 拡大	事業名	事業内容	予算額 (千円)	担当部
移住希望者に対する情報発信と関係人口の創出				
拡大	地域魅力発信事業費	F Mラジオの事業者と連携し、移住と絡めた小樽市の魅力発信事業を展開し、「移住促進」と「関係人口の創出」を図る。令和8年度は、「おたる暮らし」に焦点を当てた移住促進動画を作成	4,950	総合政策部
拡大	人口戦略推進事業費	小樽商工会議所内に開設した【移住・起業「ひと旗」サポートセンター】の運営、市内の発達支援事業所と連携した親子ワークショップの実施などに要する経費。令和8年度は、地域おこし協力隊を活用した地域の活性化に関する事業のほか、関係人口の創出や本市産業の人材育成を目的とした「地域みらい留学」事業を新たに実施	18,175	総合政策部
	移住促進事業経費	移住情報サイト「笑（え）になるおたる」をはじめとした潜在的な移住希望者に対する情報発信に要する経費	521	総合政策部
居住支援				
	移住支援事業費	北海道との共同事業により、東京圏から移住し、就業の要件（対象となる中小企業等へ就職、専門人材、起業、テレワーク）等に該当する場合に支援金を支給	11,200	総合政策部
拡大	移住・定住促進住宅取得費等補助金	小樽市に転入し、子育て世帯を含む三世代で同居・近居する場合に、中古住宅・新築住宅の購入や増改築等に要する費用の一部を補助（令和8年度から要件を緩和）	3,000	総合政策部

[Ⅱ] 次世代を見据えたまちづくり

新規/ 拡大	事業名	事業内容	予算額 (千円)	担当部
脱炭素社会の実現に向けた取組の推進				
拡大	ゼロカーボン推進事業費	市民向けにはデコ活（脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動）普及事業を実施するとともに、事業者向けには省エネルギー診断補助等を行うほか、新たに脱炭素経営のモデルプランとなる「カーボンニュートラル化プラン」の作成を支援するゼロカーボン推進モデル事業者支援を行う。	10,000	生活環境部
新規	省エネ家電転換促進事業費	補助対象の省エネ家電等を購入した市民に対し、購入費用等の一部を補助することで、家庭におけるエネルギー費用の負担軽減と温室効果ガス排出量の削減を図る。	51,998	生活環境部
	中小企業等省エネ推進補助金	市内中小企業等の脱炭素化を推進するため、省エネルギー診断により提案された省エネ対策に係る設備の更新費用等の一部を補助	20,000	産業港湾部
	住宅エコリフォーム助成事業費	市民の住環境向上と、市内における環境負荷の低減を図るため、市内住宅の断熱改修や省エネ型設備機器の設置などに係る費用の一部を助成	8,500	建設部
	道路照明LED化事業費	既存の道路照明灯を順次LED化	6,600	建設部
	照明設備改修事業費（小学校）【再掲】	屋内運動場照明設備のLED化改修を実施 ・令和8年度 花園小、望洋台小、張碓小 ・ 花園中、松ヶ枝中、潮見台中	147,700	教育部
新規	照明設備改修事業費（中学校）【再掲】		164,000	教育部
デジタル技術を活用したサービスの向上				
拡大	行政手続オンライン化経費	市民の利便性向上と業務効率化を図るための行政手続のオンライン化に要する経費。利用可能な行政手続を順次拡大するとともにオンライン決済も導入	5,033	総合政策部
拡大	窓口キャッシュレス決済導入事業費	窓口での証明書発行手数料や入館料等の支払いについて、キャッシュレス決済可能な窓口を拡大（保健総務課）※導入済み：市民税課、戸籍住民課、サービスセンター（駅前、銭函、塩谷）、総合体育館、総合博物館（本館、運河館）、文学館・美術館、旧日本郵船小樽支店	1,071	総合政策部
新規	Wi-Fi設備整備事業費	ウイングベイ小樽1番街4階の勤労女性センター、おやこの集いの場及び自習室にWi-Fi環境を整備	2,426	生活環境部
デジタル技術を活用した行政課題への対応				
	観光入込調査デジタル技術活用事業費	GPS人流データを用いた小樽への来訪者数等のデータを取得し、観光入込調査や観光戦略の企画立案、各課題における効果的な施策検討に資する調査を実施	6,710	産業港湾部
	AI・RPA関係経費	データ入力等の単純作業を削減し、業務の効率化を図るためのRPAやAI-OCRなどの利用に要する経費	8,223	総合政策部
	デジタル外部人材関係経費	民間の知見を活かして本市のDXを推進するため、専門的な知見からアドバイスや技術的支援を行う外部人材を招へい	16,750	総合政策部
市民や民間の力を取り込んだまちづくり				
新規	官民連携推進事業費	「地域活性化起業人（企業派遣型）」制度の活用により、派遣元企業が持つネットワークやノウハウを生かし、本市と民間企業等との関係構築を図るほか、官民連携による課題解決を推進。また、小樽市における「NoMaps」トークセッションを開催	5,942	総合政策部
	旧第3倉庫保全・活用経費	旧北海製罐小樽工場第3倉庫の維持管理を行うほか、地域おこし協力隊の制度を活用し、北運河地区への観光客の周遊に向けた旧第3倉庫の活用や魅力発信等を実施	6,202	総合政策部
	ふるさと納税関係経費	本市の魅力発信、地元特産品等のPR及び販路拡大による地域活性化に寄与することを目的として、寄附の受付や返礼品の発送、新規開発などのふるさと納税に係る事務を民間事業者へ委託	579,963	総合政策部
	企業版ふるさと納税関係経費	「企業版ふるさと納税」制度による寄附を促進するため、企業版ふるさと納税サイトへの掲載等に要する経費	2,288	総合政策部
新幹線開業を見据えたまちづくり				
	新小樽（仮称）駅周辺駐車場等整備関係事業費	新小樽（仮称）駅周辺のまちづくりを進めることを目的として、市が主体となって整備する施設等に関する設計・検討や調査に要する経費など。令和8年度及び令和9年度は、立体駐車場整備のための用地補償等を実施	106,352	建設部
森林整備の推進				
	森林環境整備事業費	森林経営管理制度における意向調査リストの再整備業務等を業者に委託するとともに、旭展望台周辺環境の整備（遊歩道階段、大型看板、標識の更新や、眺望改善の伐採・剪定など）を実施	7,138	産業港湾部

新規/ 拡大	事業名	事業内容	予算額 (千円)	担当部
公共施設等の老朽化対策と将来に向けた最適化				
	さくら学園長寿命化改修事業費	小樽市公共施設長寿命化計画に基づき、さくら学園の施設延命化を図るため、長寿命化の改修を実施 ・令和8年度 外壁改修	31,900	こども未来部
新規	市民センター空調設備改修事業費（債務負担分）	市民センターにおける老朽化した空調設備の改修	70,554	生活環境部
新規	市民センター煙突改修事業費	市民センターにおける冷暖房設備の稼働に必要な煙突の劣化した断熱材等の改修	40,000	生活環境部
新規	総合体育館施設等改修事業費	総合体育館1階及び地階トイレの改修	75,000	教育部
新規	望洋サッカー・ラグビー場整備事業費	プロを含めたサッカー・ラグビーチームの夏合宿を誘致するため、望洋サッカー・ラグビー場の天然芝生グラウンド（2面）をプロの使用にも対応できる状態に修繕・改良を実施	35,000	教育部
	大規模改修事業費（市民会館）（舞台設備改修等）	老朽化した市民会館における舞台照明設備の改修	150,000	生活環境部
	本庁舎整備検討事業費	建設費の高騰など社会情勢の変化を踏まえ、新庁舎の規模・機能のほか、概算事業費、財源、スケジュールなどについて再検討し、「小樽市本庁舎長寿命化計画」（令和4年2月策定）を改定。また、本庁舎本館のコンクリート劣化度調査を実施	3,222	総務部
組織力強化を目指した職員育成				
	建築技術職員資格取得助成事業費	将来的な資格者の確保や建築技術職員の人材育成等を図るため、業務上必要な国家資格を取得した職員に対し、必要経費の一部を助成	606	建設部

【Ⅲ】 魅力を活かしたまちづくり

新規/ 拡大	事業名	事業内容	予算額 (千円)	担当部
「歴史」の魅力を活かしたまちづくり				
新規	旧小樽倉庫ライトアップ事業費	夜間観光の促進を図るため、歴史的建造物である旧小樽倉庫のライトアップを実施	6,270	産業港湾部
新規	令和版口マスキイルミネーション事業費	歴史的建造物のライトアップを灯でつないで面的に整備するほか、新たに整備するエリアの検討等を目的としたワークショップや実証実験を実施	6,149	産業港湾部
	歴史的風致維持向上計画推進経費	小樽市歴史的風致維持向上計画に基づく取組として、歴史的風致形成建造物を指定し、標識の設置などを実施	4,402	建設部
拡大	歴史的建造物保全及び景観地区内建造物修費等事業費助成金	歴史的建造物の外観の保全に要する経費の一部を助成	21,000	建設部
	日本遺産推進協議会補助金	地域型日本遺産「北海道の『心臓』と呼ばれたまち・小樽～「民の力」で創られ蘇った北の商都～」の事業主体である小樽市日本遺産推進協議会への補助。日本遺産を活用した周遊ルートや体験型コンテンツの造成を実施	6,227	産業港湾部
	日本遺産地域活性化事業費	シリアル型日本遺産「北前船」「炭鉄港」の構成市として、関連するフォーラムやイベントに参加	253	産業港湾部
	旧第3倉庫保全・活用経費【再掲】	旧北海製罐小樽工場第3倉庫の維持管理を行うほか、地域おこし協力隊の制度を活用し、北運河地区への観光客の周遊に向けた旧第3倉庫の活用や魅力発信等を実施	6,202	総合政策部
新規	旧日本郵船株式会社小樽支店 竣工120周年記念事業費	旧日本郵船株式会社小樽支店に対する認識や関心を高め、北運河地区の活性化を図るため、竣工120周年記念事業としてシンポジウム、各種体験会や市内団体の演奏会等を開催	250	教育部
拡大	収蔵車両等補修事業費	総合博物館に収蔵している蒸気機関車C55の修繕等を実施	6,678	教育部
「港」の魅力を活かしたまちづくり				
	小型船だまり整備事業費	第3号ふ頭及び周辺再開発計画に基づき、小樽港で運航している観光船の乗り場を第3号ふ頭基部に集約 ・令和8年度 棧橋②整備 (L=25.0m) 棧橋③整備 (L=35.0m) 既設棧橋撤去	231,900	産業港湾部
	観光船ターミナル管理運営経費	観光船乗り場や多目的ホールなど、港のにぎわいづくりに資する観光船ターミナルの施設管理業務や除排雪など、管理運営に必要な経費	18,869	産業港湾部
「食」の魅力発信				
	水産物ブランド化推進事業費	小樽のおさかな普及推進委員会のホームページによるPRや、小樽水産加工品ブランド推進委員会の「小樽水産加工グランプリ」の開催による小樽の地産加工品のブランド化や販路拡大を支援。令和8年度は、小樽水産加工グランプリ受賞商品の販路拡大やPRのための水産加工品フェア開催事業などを実施	1,640	産業港湾部
	海外販路拡大支援事業費	海外販路の拡大を目指す市内企業等に対し、商談会、展示会等への出展や現地企業との商談を支援	2,115	産業港湾部
	小樽産品販路拡大強化支援事業費	小樽産品の販路拡大のため、関東・関西・新潟での商談会への出展やお取り寄せチラシによる販売、新商品開発の支援等を実施	15,654	産業港湾部
	小樽ブランド販路拡大推進事業費	地場産品の販路拡大及び商圏の確立を図るための物産観光展への職員派遣や、都市間協定を締結している春日部市の藤まつりへの参加に要する経費	1,400	産業港湾部
新規	小樽の物産と観光展開催事業費補助金	高崎高島屋開店50周年に際し、小樽市の観光・地域産品のPR及び地域間交流を促進するための物産及び観光展を開催	1,000	産業港湾部

[IV] 活力を生み出すまちづくり

新規/ 拡大	事業名	事業内容	予算額 (千円)	担当部
企業誘致の推進				
	立地環境視察費用補助金	デジタル関連企業や製造事業者等に対し、オフィス等の開設を検討するための視察に要する費用の一部を補助	500	産業港湾部
	企業誘致促進事業費	企業誘致に向けた産業展等への出展や設備投資動向調査、企業への訪問活動等に要する経費	4,300	産業港湾部
港湾機能を生かした経済活性化				
	小樽港クルーズ推進事業費	官民協働の「小樽港クルーズ推進協議会」によるクルーズ船の誘致活動や受入態勢強化の取組に要する経費	19,340	産業港湾部
新規	北海道クルーズ振興事業費負担金	道内各港と連携して海外のクルーズ船の誘致事業を実施	1,800	産業港湾部
新規	クルーズターミナル駐車場運用経費	クルーズ船が寄港しないときに、クルーズターミナル駐車場をみなとオアシス小樽のバス駐車場として有効活用するに当たり必要となる経費	18,300	産業港湾部
	小樽港物流促進プロジェクト事業費	小樽港の物流促進のため、国内ポートセールスを実施するほか、フェリー航路利用促進事業として、乗船客向け観光ガイドブックの制作やメディアプロモーションなどを行う。	4,100	産業港湾部
新規	小樽港クルーズ誘致PR動画制作事業費	中心市街地に近いなどの地理的優位性や、観光スポットにアクセスしやすい小樽港の特徴を船社及び旅行会社にPRする動画を制作し、クルーズ船の寄港促進及び小樽港発着クルーズの利用促進を図る。	2,989	産業港湾部
観光地域づくりと誘客促進				
新規	体験型観光推進事業費	小樽観光協会に地域おこし協力隊を配置し、通過型観光から滞在型観光への転換を図るための体験型コンテンツの企画・開発等を実施	3,667	産業港湾部
新規	地域DMO交付金	地域DMOである小樽観光協会が観光地域づくりの司令塔として取り組む、戦略的なプロモーションやマーケティング、組織体制の整備等に要する費用について総合的に支援	143,710	産業港湾部
新規	運河散策路公衆トイレ改修事業費	運河散策路に設置した公衆トイレの改修	15,000	建設部
拡大	オーバーツーリズム対策事業費	春節などインバウンドの多い時期に、船見坂などに警備員を配置し、交通マナーや住宅地への立ち入り防止などの注意喚起を行う。令和8年度は、AIカメラ・スピーカーを用いた音声案内による注意喚起を船見坂で試験的に実施	31,471	産業港湾部
新規	観光基礎調査事業費	観光客の動態及び観光消費状況を基に、観光が地域に及ぼす経済効果の分析を実施	7,040	産業港湾部
新規	おもてなし認証推進協議会補助金	小樽おもてなし認証制度の認知度向上を目的として、おもてなし認証推進協議会に対して補助金を交付	1,000	産業港湾部
水産業の振興				
	浅海増養殖振興対策事業費補助金	磯焼けによる海洋資源減少抑制を目的とした、浅海における昆布の増養殖設備の試験設置費用に対する補助	400	産業港湾部

[V] 安全・安心なまちづくり

新規/ 拡大	事業名	事業内容	予算額 (千円)	担当部
各種災害に備えた、消防、防災、除排雪体制の充実				
	後志共同消防指令センター整備事業費 (債務負担分)	後志管内消防指令業務の共同化に伴い、後志管内3消防本部（小樽市、岩内・寿都地方消防組合及び北後志消防組合）が消防指令センターを共同で整備	53,000	消防本部
	防災関係経費（避難所機能強化事業費）	各避難所の災害備蓄品として、備蓄食数を増やすほか、寒さ対策として石油ストーブ等を整備（令和7年度から順次）	6,515	総務部
	防災関係経費（避難支援事業費）	災害救援マップ及び避難所自動受付システムを導入し、住民や観光客等に迅速な避難支援体制等を構築するための経費	772	総務部
新規	防災関係経費（防災士資格取得助成事業費）	町会等で組織する自主防災組織に防災士を配置し、地域の防災意識の向上を図り、避難支援体制を充実させるため、防災士資格取得の補助に要する経費	128	総務部
新規	防災関係経費（旅行者安全確保整備事業費）	宿泊客や日帰り観光客に向けた災害備蓄品の整備に要する経費（令和8年度から順次）	9,490	総務部
	除雪費（維持課）	冬期間における円滑な道路交通を確保し、市民の快適な冬の暮らしや経済活動を支えるため、バス路線及び主要通学路を優先し、計画的で効率的な除排雪を実施	2,041,500	建設部
	ロードヒーティング更新事業費	老朽化したロードヒーティング施設を計画的に更新 ・令和8年度 中央通線、桜3号線、桜8号線、松泉学院通線、富岡北通線 天神向陽線	181,292	建設部
	建設機械整備費	安定的な除排雪体制確保のため、市所有の除排雪機械を計画的に更新・増強し、除排雪業務受託者に貸与 ・令和8年度 小型ロータリ除雪車1台更新 タイヤドーザ1台更新	63,000	建設部
厳しさを増す夏の暑さへの対策				
	空調設備整備事業費	各市有施設に冷房設備を整備 ・令和8年度 本庁舎、観光振興室庁舎、舞濱場、生涯学習プラザ、消防庁舎	82,862	総務部 産業港湾部 生活環境部 教育部 消防本部
増加するヒグマ被害への対応				
新規	ヒグマ対策事業費	増加するヒグマ被害への対応として、ゾーニング管理に基づく捕獲や緊急銃猟に必要な体制を整え、ヒグマによる人身被害の防止や農業被害の軽減を図る。	17,049	産業港湾部
支援を必要とする方々へのサポート				
	ヤングケアラー支援体制強化事業費	ヤングケアラーの定義や相談先等についての理解を深めるための講習会や、ヤングケアラーの早期発見や課題を把握するためのアンケート調査を実施	345	こども未来部
拡大	子どもの学習・生活支援事業費（こども福祉課分）	ひとり親家庭、生活保護世帯、生活困窮世帯の中学生・高校生等を対象として、学習の支援や進学等の相談に応じるなど生活支援を実施。令和8年度からは、オンライン指導の導入や、夏期・冬期休暇中における学習支援の追加実施を行う。	7,764	こども未来部
拡大	子どもの学習・生活支援事業費（自立支援G分）		852	福祉保険部
	医療的ケア児保育支援事業費	日常生活を営むために医療的ケアを要する状態にある幼児・児童生徒に対し、小中学校や放課後児童クラブ、保育所等の利用を支援するため、看護師等を派遣	15,214	こども未来部
	放課後児童健全育成事業費（医療的ケア児支援事業費）		2,163	こども未来部
	医療的ケア児教育支援事業費（小学校）		5,534	教育部
	医療的ケア児教育支援事業費（中学校）		3,600	教育部
	医療的ケア児等総合支援事業費		4,782	福祉保険部
新規	医療的ケア児レスパイト事業費	医療的ケア児の家族の負担を軽減するため、医療保険制度の時間数を超える訪問看護や医療保険が適用されない自宅外の訪問看護を年間48時間まで提供	2,280	福祉保険部
	重層的支援体制整備事業費（基幹相談支援センター事業費）（債務負担分）	地域の相談支援の拠点として総合的な相談業務（身体障害・知的障害・精神障害）を実施する基幹相談支援センターの業務を委託	24,640	福祉保険部
新規	重層的支援体制整備事業費（「地域ふれあい居場所づくり」モデル事業費）	属性や世代を超えて住民を包括的に支える「地域拠点作り」として、既存の認知症カフェ兼こども食堂に多世代交流イベントやボランティア養成研修の業務を委託	1,000	福祉保険部
	代筆・代読支援員派遣（地域生活支援事業費）	視覚障害者の情報取得やコミュニケーションを支援するため、障害福祉サービスを行う事業所に委託し、障害者の自宅等に代筆・代読支援員を派遣	188	福祉保険部
救急医療体制の確保				
新規	公的病院等救急医療体制確保事業費補助金	市内の救急医療において重要な役割を果たしている公的二次救急病院（済生会小樽病院、小樽協会病院、小樽掖済会病院）に対し、救急医療体制の維持を目的として補助金を交付し、地域の医療サービスの安定確保を図る。	94,189	保健所
	夜間急病センター管理代行業務費（債務負担分）	本市の一次救急医療の拠点としての役割を果たしている夜間急病センターの管理代行に要する経費	227,800	保健所

[VI] 暮らしを支えるまちづくり

新規/ 拡大	事業名	事業内容	予算額 (千円)	担当部
健康づくりと高齢者の生きがいづくりの推進				
拡大	健康ポイント事業費	北海道済生会ウエルネスタウン構想のウイングハイウォーキングと連携し、市のがん検診を受診した市民に対して一定のポイントを付与。令和8年度から、市主催のがん市民講座などの参加者にもポイント付与対象を拡大	1,794	保健所
新規	重層的支援体制整備事業費（健康ポイント介護予防事業費）	北海道済生会ウエルネスタウン構想のウイングハイウォーキングと連携し、介護予防事業に参加した市民に対して一定のポイントを付与	297	福祉保険部
	がん検診推進事業費	がん検診の受診率向上を図るため、3か年かけて対象の全市民への個別の受診勧奨や、子宮頸がん、乳がん検診のクーポン券送付対象者に再勧奨を行う。	3,056	保健所
	特定健康診査等事業費	国保加入者の特定健康診査受診率向上により病気の早期発見につなげるため、受診に係る自己負担額を無料とし、QUOカードを景品としたキャンペーン等を実施	84,493	福祉保険部
拡大	重層的支援体制整備事業費（地域住民グループ支援事業費）	住民主体で、地域版介護予防教室などの介護予防に資する活動を行うグループに対し、助成金を交付。令和8年度から、助成金の上限額を年9万円に増額（令和7年度までは年7万円）	2,160	福祉保険部
	ふれあいバス事業費（債務負担分）	70歳以上の市民に対し「ふれあいバス」（バス又は鉄道の利用助成）を交付	161,000	福祉保険部
	ふれあいバス事業費（新年度計上分）		34,737	福祉保険部
持続可能な地域活動の支援				
	織連合町会補助金	地域コミュニティの要となる町会の安定的な運営と住みよい地域づくりのために積極的に活動を行う町会に対する支援	14,908	生活環境部
	街路防犯灯設置費補助金	街路防犯灯の新設及び既存街路灯具の改良・更新に要する費用の一部を補助	40,000	建設部
地域コミュニティの推進				
新規	コミュニティラウンジ関係事業費	ウイングベイ小樽1番街4階センター通路に、多様な世代が利用することができるコミュニティラウンジを開設	6,000	福祉保険部
新規	「自習室」機能強化事業費	ウイングベイ小樽1番街4階に設置している自習室について、防音壁の整備を行う。	2,900	福祉保険部
多文化共生の推進				
新規	多文化共生広報広聴事業費	地域おこし協力隊の枠組みを用いて、市内在住の外国人に対し、多言語での広報広聴業務を実証的に実施	3,667	総務部
安全で快適な住環境の整備				
	住宅エコリフォーム助成事業費【再掲】	市民の住環境向上と、市内における環境負荷の低減を図るため、市内住宅の断熱改修や省エネ型設備機器の設置などに係る費用の一部を助成	8,500	建設部
	公営住宅建替事業費（塩谷B住宅） （債務負担分）	耐用年数を超過した住戸の解消や、集約化による適正な供給管理戸数の設定を図るため、計画的な市営住宅の建替を実施 ・令和8年度 塩谷B住宅 本体建設工事（2年目）、工事監理（2年目） 木製建具工事、外構工事	871,890	建設部
	公営住宅建替事業費（塩谷B住宅）		96,679	建設部
拡大	用途地域等見直し推進事業費	「都市計画マスタープラン」における目指すべき将来都市像の実現を図ることを目的に「立地適正化計画」の策定に続いて用途地域等の見直しに取組み、土地利用の新たな規制と誘導等を推し進める。令和8年度は、「市街地の耐火性能評価」や市民アンケート調査を実施し、それらの結果を踏まえ「用途地域等見直し素案」を作成する。	13,200	建設部
持続可能な交通ネットワークの構築				
	地域公共交通活性化事業費	持続可能な地域公共交通の確保・維持に向けた検討・協議を進める小樽市地域公共交通活性化協議会の開催や地域公共交通人材確保に要する経費等	2,479	総合政策部
	生活バス路線運行費補助金	市民の生活に必要なバス路線の維持及び確保を図るため、国の補助金で補填しきれないバス事業者の収支不足額に対する補助	56,000	総合政策部
新規	コミュニティバス運行事業費	バス路線廃止により交通空白地となる見込みの地域において、代替交通の導入により、地域住民の通勤・通学・通院等、日常生活に必要な公共交通手段を確保	9,274	総合政策部

新規/ 拡大	事業名	事業内容	予算額 (千円)	担当部
直面する物価高騰への対応（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業）				
	学校給食費保護者負担軽減事業費（中学校）【再掲】	物価高騰により値上げが必要となる中学校の学校給食費について、保護者負担額が増額にならないよう、令和8年度の値上げ予定額の全額を補助	45,675	教育部
	所得割非課税世帯向け物価高騰支援給付金給付事業費	物価高騰の影響が特に大きい低所得世帯を支援するため、令和7年度住民税非課税世帯及び均等割のみ課税世帯を対象に、1世帯当たり2万円を給付	147,492	福祉保険部
	物価高対応子育て応援手当支給事業費	食料品等の物価高の影響が大きい子育て世帯に対し、国の物価高対応子育て応援手当（子ども1人当たり2万円）に上乗せして、市独自に対象となる子ども1人当たり5千円を支給	5,000	こども未来部
	おたるプレミアム付商品券事業費（債務負担分）	市内全業種を対象とした商品券を販売することで、物価高騰の影響を受けている市民の消費を下支え・7千円の商品券を5千円で販売	405,000	産業港湾部
新規	高圧電気料金高騰対策支援事業費	電気料金の高止まりによる影響を受けている、高圧電力を契約又は使用している事業者に対する支援	41,200	産業港湾部
	中小企業等省エネ推進補助金【再掲】	市内中小企業等の脱炭素化を推進するため、省エネルギー診断により提案された省エネ対策に係る設備の更新費用等の一部を補助	20,000	産業港湾部
	障害福祉施設等物価高騰重点支援事業費	エネルギーや食料品価格等の物価高騰の影響を受けている障害福祉施設・介護保険施設・民間保育施設等に対する支援	19,249	福祉保険部
	介護保険施設等物価高騰重点支援事業費		46,826	福祉保険部
	保育施設等物価高騰対策支援事業費		11,275	こども未来部
新規	医療機関エネルギー価格等高騰支援金給付事業費	エネルギー価格や食料品等の価格高騰の影響を受けている医療機関に対する支援	54,772	保健所
	公衆浴場・クリーニング業支援金給付事業費	燃料費などの価格高騰の影響を受けている、公衆浴場のうち入浴料金が統制されている普通浴場及びクリーニング事業者に対する支援	13,509	保健所
新規	省エネ家電転換促進事業費【再掲】	補助対象の省エネ家電等を購入した市民に対し、購入費用等の一部を補助することで、家庭におけるエネルギー費用の負担軽減と温室効果ガス排出量の削減を図る。	51,998	生活環境部